

親子聖書日課

[日]主でさえ身内の者から、「気が変になっている」と誤解されました。家族から理解されないのは辛いですが、主に倣って、耐え忍びましょう。必ず、理解してもらえる日がきます。人情に負けて、使命を忘れてしまつては、悪魔の思うツボです。

[月]同じ種でも蒔いた場所によって成長が違います。御言葉の種も聞く人の心の状態によって、実の結び方が違います。うわべだけで聞く人は、実を結びませんが、率直に受け入れて実践する人は、何倍も実を結びます。良い土地ですか？

[火]教会という舟は「向こう岸に渡る」ことがいつの時代も求められています。それは果敢な伝道です。激しい突風を恐れて、後ろに漕いではいけません。主が乗られるのですから、安心して前に漕ぎましょう。大きな船にのって出て行こう！

[水]墓場に住むとはゾーとしますが、これが人間の姿ではないでしょうか。他人を傷つけ、自分を傷つけ、罪という墓場に住みついてきたのです。主はこんな私達を救うために、豚2千匹を犠牲にただけではなく、命までも捨てられたのです。

[木]信仰は希望です。医師からさじを投げられた長血の女は、子を亡くしたヤイロは、ただ信じることによって癒され、生き返りました。信仰だけが私達を救いますから、どんな時も絶望しないで主を信じましょう。そこに主の御業が起ります。

[金]家族伝道は難しいと落胆することはありません。主も家族からは救い主とは信じてもらえず、家族伝道で苦勞しました。しかし、十字架の道を歩む時、家族は救われました。私達も自分を捨て、十字架の道を歩む時、家族は主に会おうでしょう。

[土]ヘロデは略奪結婚の罪を指摘したヨハネを捕らえましたが、ヨハネの正さを知り、彼を恐れ、彼の語ることに耳を傾けました。しかし、自分の体面を守るために、彼を殺しました。私達も誰に歡心を買おうとして生きているかが問われています。



NO.1473 2016.12/18-24 名前

	聖書	問題	答え
日	マルコ 3:20-35	何を行う人こそ、主の兄弟、姉妹、また母ですか。	
月	4:1-20	あなたはどこに蒔かれた種になりたいですか	
火	4:21-41	イエスはどこに渡ろうと弟子たちに言われましたか。	
水	5:1-20	汚れた霊に取りつかれた人は、どこを住まいとしていましたか。	
木	5:21-43	あなたの何が、あなたを救いましたか。	
金	6:1-13	人々はイエスにどうしましたか。	
土	6:14-29	ヘロデ王は誰の手前、少女の願いを退けたくなかったですか。	
		感想と祈りの課題	

